



森の中の高知駅



高知を愛する皆様へ（28年1月号）

平成28年1月1日

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

1月の活動のご案内です。

1月24日（日）午前9時～11時

高知駅前電停脇花壇「みんなの庭」の手入れを行います。南口駐車場西脇の植栽や北口駐輪場周りも見回ります。

午後3時～4時 帯屋町筋中央公園前で葛岡さんのライブとチラシ配りです。

2月の月例活動日は14日（日）、3月は6日（日）を予定しています。

.....

トピックス

○北口駐輪場周りの植え込み

昨年12月9日にイロハモミジ、トサミズキなどの苗を植え増しました。アマチュア庭師Sさんの庭からの移植です（無償）。11月の植樹（40本）と合わせて50本あまりとなりました。かわいい水仙も植わっていますが、これは匿名の方のご厚志のようです。

○南口電停脇「みんなの庭」

こちらも篤志家が苗を持ち寄ってお手植えなさっておられます。お蔭さまで冬とは思えないほど色とりどりの花が咲いています。

○新年の計

今年も駅周辺の緑を増やすことをあれこれ考えており、近々役所やNPO法人との接触を始める予定です。具体化したらご報告いたします。

たとえばこんな場所もあります（駅南口風景→12月13日撮影）。



○プラタナスが軒並み立枯れの危機—高知市北本町筋の街路樹

本文は次ページをご覧ください。

.....

駅前緑化活動は篤志家のご厚志で維持されております。本年も引き続き皆様のお力添え（花苗提供、勤労奉仕、ご寄付など）をお願い申し上げます。

♥森の中の高知駅♥ 幹事連絡先：〒780-0042 高知市洞ヶ島町1-11

中田昌志 携帯電話：090-8849-3651 E-mail：m.nakata@ak.wakwak.com

公文敏雄 携帯電話：090-7016-3743 E-mail：kumont2@yahoo.co.jp

取引銀行：四国銀行よさこい咲都支店「森の中の高知駅 代表中田昌志」名義 ナカタマサシ 普通 0709695

プラタナスが軒並み立枯れの危機—高知市北本町筋の街路樹

下の写真は高知駅の南から西に伸びる県道 384 号線（北本町領石線、北本町筋）の風景です。産業通りの街路樹も含め市内で概算百本以上が枯死または息絶え絶えです（「写真 1」）。

大風で倒れたら事故につながりかねないと、高知市では植え替えを前提に伐採を始めました。その切り株がご覧の「写真 2」です。幹が芯から腐り、中が空洞化していました。



「写真 1」師走の寒風の中に立ち並ぶオブジェ？



「写真 2」伐採跡の切り株

無茶な枝落としのせいでは？との声も

排気ガスなどの汚染など都市環境に強いとされて、全国至る所で植えられてきたプラタナスがなぜこのようなことに？ 専門家による診断で明らかになるでしょうが、まず疑われるのは無茶な剪定（枝落とし）ではないでしょうか？ 訪日外国人もあきれています。↓

＜日本では、街路樹の落ち葉が「汚い」ということで枝落としをします。・・・そのために、広い枝ぶりの木が存在しなくなり、暑い夏に木陰が少なくなります。町の通りに植えられている街路樹は、秋になると枝ばかりでなく、幹までバサッと切られることもあります。こうした「切断された」並木を目にしたアメリカ人の女性観光客が、私に尋ねてきました。「日本の木には何かヘンな病気が流行っているの？」＞（アレックス・カー著「ニッポン景観論」集英社より）

切りまくってこんな姿にしてしまう背景には、「地域の住民の要望」もあるそうです。「落ち葉で足を滑らせて危険」、「落ち葉の掃除がたいへん」、「見通しが悪くなって店の看板が隠れる」などです。

木にも命あり。大切に育てられたらこんなに元気↓。上の写真と見比べてください。



「写真 3」ある街の並木道（プラタナス）